
上条当麻の不幸な 1 日

クロヒト

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

上条当麻の不幸な1日

【Nコード】

N4917T

【作者名】

クロヒト

【あらすじ】

試しかいた駄文です

（前書き）

とあるを書こうかなと思って書いて書いた試作です

「とうまー、朝だよ朝ご飯つくってー」

シスター少女インデックスは自分の食欲に従って家主である不幸少年上条当麻を起こす

「だー、上条さんは昨日のテストでお疲れなんです、昨日の晩御飯の残りがあつたからそれを食べてくれー」

「とうまー、もう食べちゃってないんだよー」

「なぬー、一食分はあつたと思つたのに」

「とうまー、朝ご飯ー」

「わかつたわかつたからたしか冷蔵庫に豚肉あつたから生姜焼きにでもするか」

そう言つて上条少年は台所へと向かう

・・・

「インデックス、できたぞー」

「わーい、ご飯！」

「インデックスこの後買い物に行こうと思つんだがインデックスはどうする？」

「この後テレビがあるから家でまってるんだよ」

「よし、昼までには帰ってくるからな」

・・・

「とりあえず、今日の特売品は買いだな」

この後行くスーパーに思いをはせてると

「ちょっと、アンタ」

「卵は必須だよな」

「無視するんじゃないわよ！」

「よっ、ビリビリどうしたんだ」

レールガンこと御坂美琴が立っていた

「ビリビリ言うな！ちょうどよかったわ今度の休みの日デパートで試作品の試食会があるんだけど一緒にいかない？」

「なんだ一緒に行きたいのか？」

「だ、誰がアンタなんかとただチケットもらったから誰か一緒行こうかなって思っただけよ」

「別に一緒に行ってもいいぜ」

「本当に！じゃあ今度の休みの日駅前に集合ね！遅れんじゃないわよ」

「ああ、わかったじゃあな」

・・・

「試食会か…」

御坂美琴と別れた後一人で歩いてると

「上やーん」

青髪ピアスが現れた

「上やん今暇？一緒に遊びに行かへんか？」

「すまん、今から買い出しなんだ」

「そっか、じゃあ今度の休みなんかどうかな？」

「すまん、その日先約があるんだ」

「上やん誰かとどっかいくのか…っは、まままさか女の子とデートなんて！」

「違うってデートなんかじゃないってちょっと誘われたから一緒に行くだけで」

「上やん女の子ってとこ否定しないんだ」

「あ！」

「今から僕は修羅になる！」

突然襲いかかってきた青髪から逃げ出す

「待つんだ、上やーん！」

「不幸だー！！」

・・・

「なんとか撒いたか…っげもうこんな時間か！早く買って帰らないとインデックスが」

・・・

「インデックスさん、上条当麻ただいま帰りましたよー」

「とうまー確か早く買って帰るって言ってたよね」

「これには深い理由が」

「問答無用だよ」

そう言ってインデックスが飛びかかる

「不幸だー！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4917t/>

上条当麻の不幸な1日

2011年10月9日02時07分発行